

2015年度 事業計画書

平成 27 年 4 月～3 月

1. 事業実施の方針

茨城県内で生活する約 3500 人の福島県からの広域避難者の「孤立防止」の取り組みを進めるとともに、情報提供など「生活再建」のためのサポートを行う。さらに長期的な視野に立ったサポート体制をつくることが重要であり連携先を広げるなど「組織強化」も目的の一つとして活動を行う。また本年度は震災から 5 年という節目の年でもあり、ふうあいねっと主催のイベントを関係団体とともに行う。

2. 事業計画

①孤立防止のための「ふうあいおたより」の発行

- ・孤立防止のために「ふうあいおたより」を年 4 回発行し、県内の全避難世帯に市町村を經由して発送する。茨城・福島での生活再建に必要な情報を掲載し、生活再建のサポートにつなげる紙面も心がける。
- ・茨城県の住民に福島状況、福島の方々の現状について理解を深めてもらうために、県内の住民にも「おたより」を手にとってもらえるように、各市町村社協、図書館、市民センターなど、「おたより」の配布先を開拓する。

②連携強化・ネットワーク拡大のための取り組み

- ・茨城県内市町村の広域避難者の担当課との情報交換会や、県社協・生協連などと連携したバスツアーを行う。
- ・ふうあい会議等、支援団体との定期的な情報交換会を開催し、連携団体内部での情報・課題の共有化を図る。

③訪問支援活動と多様な専門機関へのつなぎ

- ・個人情報保護法の課題もあり件数は限られているが、ふうあいねっとが持つ避難者リストをもとに訪問活動を継続する。必要な場合には、様々な専門機関への引継ぎや連携を行う。

④5 周年記念イベントを実施

- ・震災から 5 年という節目の年を迎えるにあたり、3.11～鎮魂イベントをいばらきコープの協力を得て、実施する。3.11 のプレイベントとして、7 月のサッカーイベントに福島他からのご家族を招待する企画に参加。

⑤「自主記録集」の企画・製作に向けての準備

- ・茨城で生活する広域避難者の方がこの 5 年を振り返り執筆する手記を企画に着手

3. 活動スケジュール

	孤立防止・組織力強化のための活動	おたより
4月		
5月		
6月		「おたより13号」発行
7月	・市町村連絡会議 ・サッカーイベント ・ふうあいねっと総会	
8月		
9月	第2回ふうあい会議	
10月		「おたより14号」発行
11月	「自主記録集」企画準備会議①	
12月	第3回ふうあい会議	
1月		
2月	「自主記録集」企画準備会議②	「おたより15号」発行
3月	3.11 鎮魂イベント	